

コロナ感染

4週連続200カ所超え

累計2万4714施設

オミクロン株による福祉施設の感染拡大に歯止めがかからない。

本紙まとめでは、15日

までの発生施設は累計で2万4714カ所になった。2月は4540カ所で発生。月半ばで、第5波ピーク時の昨年8月(3409施設)を大きく上回っている。

1週間当たりの感染発生施設数は▽1月第2週804カ所▽第3週2009カ所▽第4週2760カ所▽1月29日～2月4日まで2967カ所▽5～11日

まで2102カ所。1

週2000カ所以上のペースが4週連続で続いている。

2月の感染施設の種別は▽保育所・認定こども園2603カ所(全体の57%)▽高齢者施設1302カ所(29%)▽学童保育等児童通所施設226カ所(5%)▽障害者施設193カ所(4%)

など。高齢者施設での発生が1月(1769カ所)に続き、1000カ所を超えているが、発生割合は1月より8～9%増えている。

感染力が強いオミクロン株により、クラスター(感染者集団)の発生も増えており、特に50人以上の超大規模クラスターは、今年に入って41カ所で確認されている。

超大規模クラスターは、マスクや消毒液が不足していた2020年に30カ所、ワクチン接種が進んでいなかった21年上半期に61カ所で確認されたが、下半期は9カ所にとどまっていた。

クラスター増加要因には、オミクロン株の感染力の強さだけでなく、高齢者のワクチン効果が薄れてきたこともあるとみられている。(井口拓治)